

産官学連携事業 計30件!

(2023年度~2024年度)

武庫川女子大学社会情報学部では、多くの産官学連携事業が行われています。
連携先は企業から地域まで幅広く、多様な学びに触れることが可能です。

連携先等	担当教員名	活動期間	活動成果
1 株式会社あたらし	赤岡	2024年9月~2025年1月	量・視市場の活性化を目指して、工場見学や市場拡大のための提案を行いました。
2 共和化粧品工業株式会社/ 株式会社ロータリービジネス	和泉	2023年9月~2026年3月	女子小学生と保護者をターゲットとした日焼け止めの商品企画・パッケージデザイン、SNSを用いたPR活動等に携わりました。
3 株式会社シミズオクト	榎並	2023年10月~2024年1月	神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の入札に「謎解きゲームアプリケーションの開発と企画」の担当として参加しました。
4 株式会社吉寿屋	大森	2024年9月~2025年3月	大阪・関西万博での催事展示を見据えて、おみくじとお菓子を掛け合わせた「菓子みくじ」を考案しました。
5 有限会社新宅善廣商店/セーレン株式会社	奥居	2024年7月2日、 2025年1月26日~27日	ヒノキの間伐材で子どもおもちゃをつくる兵庫県製の材企業や、繊維で培った技術を非繊維領域へ積極的に展開する福井県の研究開発型企業を訪問しました。
6 株式会社マーブル	尾関	2024年度前期	学生用ポータルサイトを題材として、チームでのアプリ設計~開発の工程を実践的に学びました。
7 まねき食品株式会社/ 株式会社マルヤナギ小倉屋	平井	2023年度・2024年度	2023年度は弁当を模したお菓子の土産物を提案。 2024年度は子ども食堂における食育セミナー開催を提案しました。
8 株式会社日本経済新聞社大阪本社/ ダイワボウ情報システム株式会社	福井	2024年5月~7月	ICTを活用して生徒の脳波やバイタルを読み取り、教育現場の課題を解決するアイデアを提案しました。
9 株式会社ディーシーエス	藤本	2023年7月~2024年4月	ショップカードを用いた広報施策を展開し、ららぽーと甲子園スマイルフェスで成果発表を行いました。
10 株式会社パークフロントホテル	赤岡奥居 平井若田	2024年度前期	USJ公式ホテルの課題解決提案を作成し、ホテル支配人をはじめとした関係者にプレゼンテーションを実施しました。
11 阪神電気鉄道株式会社	大森・ 井上・ 株本	2023年度前期、 2024年度前期	学生に阪神電車の満足度調査を実施した結果、ブランド価値向上のためのショート動画などを提案しました。
12 エム・シーシー食品株式会社	平井・ 赤岡	2021年4月~2025年3月	エム・シーシー食品株式会社の認知度向上を目指して、キッチンカーによる学内販売を行いました。
13 株式会社マーブル	福井 ほか	2024年2月6日~9日	学内情報システム「MUSES」の模倣的なリニューアルという課題を設定し、システム設計に取り組みました。
14 西宮廣田神社/株式会社ロータリービジネス	和泉	2021年11月~2025年3月	西宮廣田神社を核とした地域活性化を目指し、子ども向けのワークショップを学生が主体となり運営しました。
15 阪神南県民センター/ワールドクリーンアップデージャパン/ 株式会社カツウ化粧品/尼崎鉄工団地協同組合/ 西宮市/高屋町等	井上	2023年5月~2025年3月	「ワールドクリーンアップデー」の普及活動が「アプローチ賞」(2023年)、「インフルエンス賞」(2024年)を受賞しました。
16 阪神南県民センター/株式会社丸仁/一般社団法人日本放射材普及協会/ 甲子園警察署/社会福祉法人西宮リハビリセンター/ 読売支援型型リハビリワークス/株式会社神戸マツダ等	井上	2023年5月~2025年3月	「夜間の交通事故を減らすための反射材の利用促進プロジェクト」を文化祭、西宮市民祭り等で実施。この取り組みを日本マーケティング学会の年次総会でポスター発表しました。
17 兵庫県丹波県民局/株式会社日本旅行	大森	2022年4月~2024年3月	兵庫県丹波地域の食をテーマにしたバスツアーを考案し、即日完売するほどの人気を博しました。
18 兵庫県丹波県民局	大森	2022年4月~2024年3月	丹波篠山市のデカンショ豆を広めるために、収穫体験やファンクラブの創設を企画し、多くの取材を受けました。
19 兵庫県	大森	2023年12月~2024年3月	兵庫県の中小企業のSDGsに関する取り組みを紹介する動画を制作し、兵庫県知事等から高評価を得ました。
20 兵庫県丹波県民局/丹波篠山市/実践女子大学	大森	2024年4月~2025年3月	丹波篠山市の郷土食や祭礼の記録・継承を目的とした動画を作成し、観光協会の公式SNSに掲載されました。
21 神戸市/一般社団法人にしのみや観光協会/ 株式会社WAVE	大森	2024年10月~2025年2月	「灘の酒蔵謎解き探訪」イベントを、若い世代やお酒を飲まない層にも広げる広報活動に携わりました。
22 近畿経済産業局	大森	2024年9月~2025年1月	「知財ビジネスアイデアコンテスト」に参加し、最優秀賞にあたる「近畿経済産業局長賞」を受賞しました。
23 青山学院大学社会情報学科学科村田ゼミ	尾関	2024年5月30日~7月18日/ 2024年10月17日~11月14日	他大学のゼミと混成チームを組み、デザイン思考に則った遠隔ディスカッションを実施しました。
24 武庫川女子大学附属高校	福井	2023年9月16日	附属高校1年生を対象に、数式とAIでグラフを作成できるソフトを用いて高大連携授業を行いました。
25 認定特定非営利活動法人日本がん登録協議会	大野	2023年6月8日~10日	「日本がん登録協議会」の第32回学術集会でポスター発表を行い、学術集会長特別賞を受賞しました。
26 公益社団法人日本生体医工学学会	大野	2023年9月8日~9日	「日本生体医工学シンポジウム2023」でポスター発表に参加し、高い評価を得ました。
27 一般社団法人日本教育工学会	尾関	2024年10月12日	生成AIを利用して日本語文から英語整序問題を自動生成する学習アプリを開発し、口頭発表しました。
28 一般社団法人電子情報通信学会	新田	2024年3月8日	電子情報通信学会総合大会のジュニア&学生ポスターセッションで、AI技術を用いた画像解析・生成の研究についてポスター発表を実施しました。
29 一般社団法人人工知能学会	新田	2024年3月22日	第5回SIAI産学クロススクエア「ミライをつくるAI人材」で、ゼミ活動としてAI技術を用いた研究を紹介しました。
30 一般社団法人日本禁煙学会	藤本	2024年3月~11月	「禁煙CMコンテスト」に2作品を応募し、1作品が全国2位を受賞しました。



社会とつながる学び

事例集 2023/2024

社会とつながる学び事例集2023/2024

武庫川女子大学

社会情報学部 社会情報学科

情報メディア専攻
情報サイエンス専攻

社会情報学部公式HP
<https://ssi.mukogawa-u.ac.jp/>



社会情報学部

社会情報学科

活動期間：2022年4月～2024年3月

兵庫県丹波地域の食文化の魅力を伝える オリジナルバスツアーを開発・販売

【連携先】兵庫県丹波県民局／株式会社日本旅行

兵庫県丹波地域の食資源をテーマとしたフィールド調査を実施し、旅行商品の開発・試作・商品化を行いました。若い世代に訴求する新たな食コンテンツとして、空中栽培いちごや古民家レストランなどを組み込んだツアーを考案し、日本旅行から日帰りバスツアーとして発売しました。記者発表や一般販売時の広報コンテンツの作成も学生が担当。発売されたバスツアーは即日完売するほどの人気を博しました。ツアー参加者へのアンケートでは、全員が高い満足度を示し、好評を得ました。



Voice

顧客満足度を第一に考え、何度も現地を訪れて多くの地域の方々と触れ合いました。その中で、現地の情報とSNS上の情報が全く異なることを実感し、市場調査の大切さを学びました。



➤M.Tさん

ICTによって生徒の体調等を読み取り 教育現場の課題を解決するアイデアを発表

【連携先】株式会社日本経済新聞社大阪本社／ダイワボウ情報システム株式会社 (DiS)



「日経STEAM2024シンポジウム」に、本学科の3年生6人が参加しました。近未来の教育現場におけるICTの活用をテーマに、DiSからのサポートを受けながら、「あなたの質問をお手伝い『クエスチョンフック』』というアイデアを発表しました。これは、生徒の脳波やバイタルを読み取るイヤーフック型デバイス「クエスチョンフック」を用い、質問内容や体調異常を自動で先生に伝える仕組みです。これにより、授業中の質問の活発化や授業のスムーズな進行、体調管理の向上が期待されます。

Voice

日経新聞の記事に掲載していただいたり、日経パネルディスカッションに出させていただいたり貴重な経験ができました。就職活動でも役立つので、前向きな姿勢で取り組むことが大切だと感じました。



➤S.Kさん

➤ Pick
キャンパスを飛び出して、

Up! ⚡
多彩な学びに挑戦しよう

活動期間：2023年前期、2024年前期

阪神電車利用者の満足度調査を行い 顧客満足度向上を目指した動画制作を提案

【連携先】阪神電気鉄道株式会社

本学科の学生を対象に、阪神電車の顧客満足に関する調査・分析を実施。その結果を踏まえ、顧客満足度向上のための施策提案を行いました。10代を含む若者世代をターゲットにした電車利用に関する調査はこれまで限定的でしたが、少子高齢化が進む中での沿線価値創出に向けて、若年層を対象とした調査・分析は不可欠です。調査結果をもとに、学生はブランド価値向上を目的としてショート動画の制作を提案。学生たちの提案をうけて、阪神電鉄の公式YouTubeチャンネルにショート動画が掲載されました。

Voice

顧客満足度調査から、新しいサービスをつくるのではなく、既存サービスを伝えることを重視しました。グループワークでは、しっかりと自分の意見を持つことの大切さを実感できました。



➤R.Tさん



活動期間：2024年9月～2025年1月

知財を活用して身近な社会課題の解決を目指す ビジネスアイデアコンテストに挑戦

【主催】近畿経済産業局

社会課題解決をテーマに、学生の発想力や企画力を活かし、知財を学びながら新たなビジネスアイデアを創発する「知財ビジネスアイデアコンテスト」に2チームが参加しました。ショッピングモールのフードコートなどのイートインスペースにおける多様性配慮への課題を画像認識技術で解決するビジネスや、チケット転売や本人確認システムなどエンタメ関連の社会課題を2件の開放特許を組み合わせて解決するビジネスを提案。後者の提案は、最優秀賞にあたる「近畿経済産業局長賞」を受賞しました。

Voice

知財というなじみのない領域でしたが、専門家に相談するなど技術的な知識も吸収し、ビジネスプランを作成しました。チームをまとめるためのリーダーシップやスケジュール管理の重要性を学びました。



➤M.Oさん



学外から高い評価を獲得!

学生が取り組んださまざまなプロジェクトが、学外から高い評価を受けています。社会に影響を与えるコンテストへの応募や、地域を巻き込んで実施したプロジェクトなど、学生の発想や行動力が社会に認められています。

活動期間：2024年3月～11月

禁煙・減煙の啓発を目的としたCMコンテストで全国2位の高評価を獲得

【主催】一般社団法人日本禁煙学会

禁煙・減煙の社会啓発を目的として、プロ・アマチュアを問わず広く動画CM作品を公募する「禁煙CMコンテスト」において、学生がCM作品に応募しました。企画やサムネイル構成、動画制作、応募に至るまで自主的に活動を行い、2作品を制作しました。そのうちの1点「45分ルールって知ってますか?」は、喫煙者の身体に残留する化学物質を吸い込むことで周囲に広範囲、長時間の被害をもたらすことを啓発する動画です。この動画は、全国2位の表彰を受賞しました。



企業と協働し、新たな価値を生み出す!

活動期間：2023年7月～2024年4月

西宮初のクラフトビール事業のプロモーション施策を考案・展開

【連携先】株式会社ディーシーエス

西宮初のクラフトビール事業を展開するディーシーエス社より協力依頼を受け、商品開発・パッケージデザイン・HP制作・広報販促の提案を行いました。その中で、ショップカードを用いた販売促進施策が採用され、カード持参者には1割引の特典が提供されることになりました。ショップカード制作のほか、市内数十店舗に対して営業プロモーションを実施し、ららぽーと甲子園スマイルフェスの路上イベントで成果発表を行いました。



活動期間：2024年9月～2025年3月

大阪・関西万博での催事展示を目指して「菓子みくじ」のパイロットイベントを企画・実施

【連携先】株式会社吉寿屋

2025大阪・関西万博で催事展示が内定している「お菓子が世界にスマイルプロジェクト」は、菓子卸売やメーカー各社による日本の流通菓子の認知拡大を目的としたプロジェクトです。学生は、おみくじとお菓子を掛け合わせた「菓子みくじ」の展示を目指して、学内やららぽーと甲子園でパイロットイベントを実施。その他、お菓子を使ったファミリー層向けのワークショップなどプロモーションイベントの実施等も行いました。



企業とのコラボレーションを通じて、授業で学んだことを実践的にアウトプットします。広報施策の提案やイベントの企画、アプリケーションの開発など、学生ならではの視点で価値を生み出します。

活動期間：2023年9月～2026年3月

女子小学生をターゲットにした日焼け止めを企画・デザイン

【連携先】共和化粧品工業株式会社 / 株式会社ロータリービジネス

化粧品・医薬部外品の受託製造や製造販売を行う企業と連携し、新商品の企画とSNSを利用したPR活動を実施しました。市場調査の結果、女子小学生と保護者をターゲットとした日焼け止めを提案。学生がパッケージデザインなどを制作し、2025年2月2日より商品が販売されました。

活動期間：2024年9月～2025年1月

量・横市場の活性化に向けた調査と施策提案

【連携先】株式会社あたらし

日本の伝統的産業である量・横市場を活性化させるため、株式会社あたらしと連携して市場調査や工場見学などを実施し、施策を検討しました。学生によるプレゼンでは、40～50代をターゲットとした和カフェの展開や、訪日外国人観光客をターゲットとした和のグランピングなどの案が出されました。

活動期間：2023年10月～2024年1月

謎解きゲームのWebアプリケーションを開発

【連携先】株式会社シミズオクト

ゼミ活動の一環として、謎解きゲームのWebアプリケーションを開発し、ららぽーと甲子園で体験会を行いました。300人以上が来場した成果を受けて企業から声かけがあり、「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」のバラスポーツ企画展示の入札に同アプリケーションの担当として参加しました。

活動期間：2021年4月～2025年3月

若年層への認知度向上のためキッチンカー販売を提案・実施

【連携先】エム・シーシー食品株式会社

エム・シーシー食品株式会社の若年層への認知度向上を目的に、大学内でのキッチンカー販売を学生が提案しました。実際に2023年度・2024年度に年2回、各2～3日間の販売活動を実施し、同社及び商品の認知度の変化をアンケート調査によって検証しました。

成果を学会やコンテスト等で発表!

日々の研究成果やプロジェクトの取り組みの成果を、学会やコンテストで積極的に発表。AIや医療などさまざまな分野で、新たな知見の蓄積に貢献しています。

活動期間：2024年10月12日

生成AIを活用した英語学習アプリを試作

【主催】一般社団法人日本教育工学会

4年生が卒業研究の一環として、学習者が入力した日本語文を生成AIで英訳し、その英単語を並び替えることで整序問題を自動生成する学習アプリを試作しました。研究成果は日本教育工学会で報告されました。*発表者は学会員である必要があるため、発表は尾関基行准教授が担当。



活動期間：2024年3月8日

画像生成AIなどを活用した画像の印象に関する研究を発表

【主催】一般社団法人電子情報通信学会

電子情報通信学会総合大会のジュニア&学生ポスターセッションにて、4年生が研究内容を2件発表しました。1件は画像生成AIを用いて簡単に画像の印象操作を行う方法を提案したもので、もう1件は画像認識AIで画像の印象及び印象を決定する領域を検出する試みについてです。



活動期間：2023年5月～2025年3月

関西地域での環境保全活動「ワールドクリーンアップデー」が2年連続で受賞しました

【連携先】阪神南泉民センター / ワールドクリーンアップデージャパンほか

世界で190カ国1900万人以上が同日に環境保全・清掃活動を行う「ワールドクリーンアップデー」の関西地区での普及活動を推進しています。この活動が評価され、ワールドクリーンアップデージャパン事務局より、2023年度は「アプローチ賞」を、2024年度は「インフルエンサー賞」をいただきました。ワールドクリーンアップデーは2023年の国連総会にて、毎年9月20日を国連が定める国際デーとして登録されました。

活動期間：2022年4月～2024年3月

収穫体験とファンクラブ創設で丹波篠山市のデカンショ豆の認知拡大に貢献

【連携先】兵庫県丹波県民局

丹波篠山市のデカンショ豆の認知拡大を目指し、デカンショ豆の収穫体験コンテンツとファンクラブの創設を提案しました。収穫体験は、EXest株式会社が運営するプラットフォーム「ポケットオーナーズ」で一般販売を実施。また、ファンクラブ「デカンショ豆スマートファンクラブ」は、近畿経済産業局が主催する「知財ビジネスアイデアコンテスト」で最優秀賞にあたる「近畿経済産業局長賞」を受賞し、NHKなど多くのマスメディアからの取材を受けました。

活動期間：2021年11月～2025年3月

西宮廣田神社を核とした地域活性化プロジェクト

【連携先】西宮廣田神社 / 株式会社ロータリービジネス

西宮市の地名の由来にもなった西宮廣田神社を中心に地域活性化を目指し、2021年より子ども向けワークショップを開催。「ひろたのエシカルマルシェTHINK」では、印刷業者の端材を利用したコンテンツを提供しています。企画・運営から予算管理まで、学生が主体となり実施している取り組みです。

活動期間：2023年12月～2024年3月

中小企業のSDGs活動を発信する動画を企画・制作

【連携先】兵庫県

兵庫県内の中小企業が取り組むSDGs活動を紹介する動画を作成しました。毎日放送の報道記者やディレクターから動画制作のコツを学んだ後、実際に取材や編集作業に挑戦。完成した動画は、兵庫県知事や毎日放送の記者やディレクター、連携企業関係者から高評価を得られました。

活動期間：2024年4月～2025年3月

丹波篠山市の郷土食と祭礼の記録動画を作成し、地域文化を発信

【連携先】兵庫県丹波県民局 / 丹波篠山市 / 実践女子大学

丹波篠山市の地域文化である郷土食と祭礼の記録・継承を目的に、デジタル媒体での記録と地域外への発信に取り組みました。本学と大学間包括連携協定を結ぶ実践女子大学と合同でフィールドワークを行い、350年以上続く篠山地方の三大祭の一つ「春日神社秋祭り」に事前準備から参加。学生が作成した祭礼の記録動画や郷土食の動画は丹波篠山市観光協会の公式SNSに掲載され、マスメディアでも取り上げられました。

活動期間：2023年6月8日～10日

データサイエンスによる研究成果が学術集会長特別賞を受賞

【主催】認定特定非営利活動法人日本がん登録協議会

日本がん登録協議会が開催する第32回学術集会のポスターセッションに、3年生が参加しました。データ加工による死亡率の都道府県順位の可視化に関する研究を報告し、学術集会長特別賞を受賞しました。

活動期間：2023年9月8日～9日

日本生体医工学シンポジウムで研究成果が高い評価を獲得

【主催】公益社団法人日本生体医工学学会

生体計測・生体工学分野の登竜門として知られる日本生体医工学シンポジウムに、4年生と3年生が参加しました。脳波や脳活動に関する研究成果を報告し、高い評価を得ました。

地域と共に、未来を創る!